

第 59 回 燃焼シンポジウム ワークショップ

— カーボンニュートラル化に向けた燃焼技術の役割 —

2021 年 11 月 24 日(水) 14 時 50 分から 17 時 50 分

(燃焼シンポジウムのイベントとして開催：一般公開)

開催概要：

日本政府のカーボンニュートラル宣言後、国内外でカーボンニュートラルの急激な動きがあり、燃焼学会で取り扱っている多くの燃焼技術についても大きな影響がはじめている。一方、視点を変えることによって、燃焼技術で貢献すべき事項は多く、今後、燃焼学会としてカーボンニュートラルに必要となる燃焼技術についてシリーズ化し、紹介、議論していくことを検討している。本ワークショップは、この一連の活動のキックオフのとして、できるだけ広く参加者をつのり開催する。

プログラム：

開催挨拶：国研) 産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター

研究センター長 古谷博秀

講 演

1) 国際水素サプライチェーン構築と水素燃焼技術の開発・実証への取組

川崎重工業株式会社 水素戦略本部 副本部長 執行役員 西村 元彦

2) アンモニア燃焼によるカーボンニュートラル発電技術

燃焼学会会長 IHI 技術開発本部 技監 藤森 俊郎

3) 水素燃焼技術による産業用ボイラのカーボンニュートラル実現に向けた取組み

三浦工業(株) R&D ブロック 熱・流体開発室/室長 角 宗司

4) カーボンニュートラル液体合成燃料の内燃機関への利用に向けた取組み

一般財団法人 JPEC 石油基盤技術研究所 合成燃料研究室 室長 岡本 憲一

5) SOEC メタネーション技術革新による都市ガスのカーボンニュートラル化への挑戦

大阪ガス株式会社 エネルギー技術研究所

SOEC メタネーション開発室 統括室長 大西 久男

パネルディスカッション

「ゼロエミへの燃焼技術への期待」

モデレータ：産総研 古谷 博秀

パネリスト：各講演者、三菱重工業 岡崎 輝幸、山口大学 三上真人